

TOPICS

PICKUP
01

妊娠期から子育て期まで 切れ目のない相談支援体制のさらなる充実へ

令和6年4月施行の児童福祉法改正により創設された「市町村こども家庭センター」として、母子保健と児童福祉をこども総合支援センター「ほっぷ」に統合する組織再編を行い、切れ目のない相談支援体制のさらなる充実を目指します。



議員からの質疑を
ちょっとだけ紹介

Q 今回の組織再編により、どのような効果が見込まれるか。

A 母子保健と児童福祉の組織が一体化されることで、気軽に相談できる体制が強化されるとともに、妊娠期から子育て期まで切れ目なく、課題等を抱えている子どもや保護者への支援が充実する。
また、こども家庭センターでは支援を必要とする方に対してサポートプランの作成を行い、困難な状況を解決できるよう支援する。

PICKUP
02

犯罪被害者等への支援制度の創設

犯罪被害者等に寄り添い、迅速かつ身近な支援として見舞金の支給等を行う制度を創設し、犯罪被害者等が受けた被害の早期回復や軽減を図るとともに、市民が安心して暮らすことのできる地域社会を実現するため、条例案が提出され可決しました。



[主な支援内容]

- ・見舞金の支給
- ・住宅確保の支援や情報提供
- ・就労支援

▶委員会での審査内容は12ページ参照

議会活動の記録

本会議 (1月16日、17日、2月20日、22日、26日、27日、28日、3月25日)	予算決算常任委員会(全体会) (1月17日、2月28日、3月19日)
議会運営委員会 (1月15日、17日、2月6日、9日、26日、3月22日)	予算決算常任委員会(理事会) (1月15日、17日、2月9日、3月18日)
総務常任委員会、予算決算常任委員会(総務分科会) (1月16日、2月5日、3月13日、14日)	各派代表者会議 (1月26日、2月6日、3月22日)
建設産業常任委員会、予算決算常任委員会(建設産業分科会) (3月5日、6日)	議会だより編集委員会 (2月20日、3月19日、27日)
文教常任委員会、予算決算常任委員会(文教分科会) (1月16日、3月7日、8日)	意見書調整会議、幹事長会議 (3月21日)
健康福祉環境常任委員会、予算決算常任委員会(健康福祉環境分科会) (1月16日、3月11日、12日)	

物価高騰への対応 給食費無償化を1年間延長

令和6年度当初予算を可決

令和6年3月市議会定例会は、2月20日から3月25日まで開会しました。1日目に市長から市政運営方針の説明があり、2～3日目に代表質問、4～5日目に個人質問を行い、市政全般について質問しました。また、令和6年度当初予算案などの議案を上程し、所管の委員会で審査しました。

最終本会議では、人事議案等を追加上程し、質疑・討論の後、全ての市長提出議案を可決・承認・同意しました。

▶代表質問は4～7ページ、個人質問は8～10ページ、委員会審査の概要は12～13ページ、議決結果は14～15ページに掲載

令和6年度事業 市議会はココに注目!

給食費無償化1年間延長

関連予算 9億9,451万2千円

物価高騰による子育て世帯の負担軽減を図るため、小・中学校給食費の無償化を1年間延長する。



大阪・関西万博参加促進

関連予算 7,840万1千円

万博を通じて八尾の魅力を世界に発信するため、万博への参画・参加・体験に向け取り組む。



病児保育施設の増設

関連予算 1億7,911万7千円

病児を保育する施設を新規開設し、安心して子育てができる環境を整備する。



産後ケア事業の拡充等

関連予算 4億3,511万円

産後の母親の心身のケアや育児をサポートする産後ケア事業の利用料引き下げや受入れ施設の拡大を図る。



消防庁舎の機能更新

関連予算 1億4,774万7千円

消防力の強化のため、消防本部庁舎の移転建替えや市内消防署所の新設に向けて取り組む。



交通不便地の解消促進

関連予算 1,935万6千円

乗合タクシーの実証運行を既に行っている地域に続き、西郡地域においても実証運行を開始する。

